令和7年3月19日

**令和6年度　未就業会員調査結果について**

1. 調査の目的

　未就業会員の実態等を分析し、退会抑制や就業率の改善につなげるとともに、第４次中期計画で策定している「人材ストック制度」「未就業会員へのアプローチ強化」の参考資料とする。

※「人材ストック制度」…短期間・単発の就業希望者に公園清掃等の軽易な就業を紹介する制度

1. 調査方法

　会員専用サイト「Smile to Smile」のお知らせ機能とアンケート機能を使用する。

1. 調査対象

　会員専用サイト「Smile to Smile」に登録している、令和6年4月1日から令和7年1月末までの期間で請負・派遣で未就業の会員254名

４．実施期間

　令和7年３月３日～令和7年３月12日までの10日間

1. 調査結果

●令和6年度の回答数と令和2年度の未就業会員調査回答数の比較



**問１.センターで就業していない(できない)理由は何ですか（回答はひとつ）**

**※センターがフォローする会員**

※その他：資格取得のため・自宅近くの就業が少ない・希望の就業現場が遠い・

　　　　　時間帯が合わない・何をしたいかわからない・毎日忙しい

**問２.** **継続の仕事を希望しますか。それとも単発の仕事を希望しますか**

**継続して働きたい**

**短期で働きたい**

**36％**

**人材ストック制度**

**64％**

**未就業会員アプローチ**

**問３．あなたのやりたい仕事（職種）を教えてください（複数回答可）**

**※派遣業務希望者が増加傾向にある**

**問４．就業してみたい清掃業務は何ですか（回答はひとつ）**

**※Smile登録者の半数以上は清掃を希望していない**

**※人材ストック制度対象業務**

**問５．「Smile to Smile」の利用頻度でもっとも当てはまる内容をお選びください**

**※未就業会員の利用頻度は低い**

**【その他】本調査の回答日数**

**※約８割の会員は２日以内に回答している**

**事務局としての検証**

回収率は約２０％と多い数字ではないが、下記の傾向にあることが分かった。

1. Smile to Smileを使用している未就業会員は「派遣業務」を希望する割合が高い
2. Smile to Smileの利用者は「清掃業務」をあまり希望していない

**今後の活動について**

第４次中期計画により【人材ストック制度】【未就業会員アプローチ強化】を実施する。今回の未就業会員調査により、Smile to Smileに登録している会員は上記①～②の傾向にあることがわかった。今後電話を使用した未就業会員フォローでは「Smile to Smile登録済の派遣未登録会員」には派遣説明会に積極的に参加するよう呼びかける。またSmile to Smile未登録者は登録を促すとともに、未就業相談会に参加するよう案内する。

公益社団法人大田区シルバー人材センター